

# 歴史古街道団 ガイドリーダーと行く史跡探索！

ガイド：須知正度（団員） Tel：090-3695-7580

## 鈴木遺跡(小平市)を訪ね、 野川・国分寺崖線を歩く

### <参加事項>

- ・小雨決行  
(問合せ7:30まで)
- ・事前申込不要。  
当日現地受付。
- ・弁当、飲み物、敷物、  
雨具等は各自持参。

■日時：2016年11月27日(日)9:30集合

■集合：JR中央線「国分寺駅」改札前

■解散：JR中央線「国分寺駅」又は「武蔵小金井駅」付近 15:00頃

■参加費（資料代、保険料含む）：一般700円/1人

団員500円（団員家族は2人で700円）

鈴木遺跡（小平市）は、現在、石神井川と呼ばれている中小河川の太古の源流部を取り巻くように形成された後期旧石器時代から縄文時代の遺跡です。発掘調査結果より、約3万年前から堆積し始めた時代の火山灰層（文化層）の中から石器が発見され、「新人」によって営まれた遺跡であることが判っています。鈴木遺跡資料館では、文化層とそこから発見された石器を太古の時代を実感しながら見る事が出来ます。

小平は武蔵野台地にあり、平坦と思われるでしょうか？ところが、自然河川が開析した源流地帯を歩いてみると、中小河川とは言え意外な高低差のあることが判ります。かつての石神井川源流地帯や仙川源流地帯を歩くと、それを実感できると思います。終わり頃には、国分寺崖線・野川流域を歩き、古多摩川が形成した平均標高差10から15メートルを実感します。

併せて、旧石器時代から縄文時代の頃の人々の移動ルートを想像してみましょう。



鈴木遺跡資料館 - 小平市HPより



JR中央線「国分寺駅」北口～（立川バスで移動）～共済住宅バス停～（徒歩）～鈴木遺跡資料館（敷地内で昼食）～石神井川（太古）源流部～玉川上水・小金井用水～仙川源流部～国分寺崖線・野川流域～JR「武蔵小金井駅」又は「国分寺駅」方面へ

\*都合により変更の場合あり。